

一般質問通告書

受領日時 令和3年 3月 1日 午前10時45分

5番 氏名 椎名 志保

質問項目	質問の要旨
1. 町長は5期目となる町政運営をどう進めていくか	(1) 既存企業がコロナ禍を乗り越えて存続・発展出来るよう支援していくための具体的な施策はどのようなものか。 (2) 農業政策の中で、農地は今後どうしていくのか。担い手の発掘・育成をどう進めていくか。 (3) コロナ禍にある今、町の行事・イベントは開催できずにいる。朝市 plus の再開も含め、今後の観光振興をどう考えるか。 (4) 少子化対策として幾つも公約が掲げられているが、若い世代が定住してこそ活きる取り組みである。これまでの転出理由のひとつは住宅購入であり、住まいへの手立てが必要と思うが、どう考えるか。 (5) リモートワーク、ワーケーションの受け皿として、友愛館など既存施設の利活用や、すぐ住める空き家の確保など、更なる体制の整備を急ぐべきでないか。 (6) 馬場目地区で取り組んでいるコミュニティ生活圏形成事業は現在どのような状況であるか。今後、他の地域へどう波及させていくか。
2. 新型コロナウイルスワクチンの接種体制について	(1) かつてない規模での接種となるため、その行われ方に町民から不安の声が聞かれている。事前に相談できる体制を整えることや、きちんと情報提供が行われた上での接種が望ましいと考えるが、町民への発信など今後のスケジュールはどうなっているか。
3. 職員の人材育成をどう行っていくか	(1) 多選の弊害として組織の活力・士気の低下、人材が育たないといった指摘がなされた。また町民から業務のあり方について、これまでのやり方をただ踏襲しているだけではないかといった厳しい声も聞かれている。どう改善していくか。 (2) 現場を受け持つ課の人材育成は有効に行われているか。地域包括支援センターは町民にとって最後の砦である。困難な事例に対応していくため、人材育成のシステムを構築することが必要ではないか。

<p>4. 暴風雪被害への補償、豪雨災害の復旧状況はどうなっているか</p>	<p>(1) このたびの降雪、暴風雪によるビニールハウスなどの被害はどのような状況か。県からの補償内容はこういったものか。</p> <p>(2) これまでの集中豪雨による浸水などの被害の復旧はどのような状況か。今後の災害対策はどう取られているか。</p> <p>(3) 集中豪雨により浸水被害に見舞われた田町杉ヶ崎地区に対し、その後対策についての説明がなされていない。どうなっているのか。</p>
--	--